

国際教育弁論大会で独立行政法人国際協力機構筑波センター所長賞受賞！

茨城県高等学校国際教育研究協議会が主催する第62回国際教育弁論大会（高校生のメッセージ）が、令和7年12月12日（金）、ザ・ヒロサワ・シティ会館で催されました。

書類による1次審査を通過した本校生徒2名が登壇し、1名が独立行政法人国際協力機構筑波センター所長賞、もう1名が奨励賞を受賞しました。

2名とも外国籍の生徒で、来日後に母国と日本の“当たり前”や“慣習”の違いに苦労した話など、5分間という制限時間内にそれぞれの思いを日本語で堂々と発表しました。

